

令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 穴生 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和4年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部です。

1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市・本校の実技調査の結果

<男子>

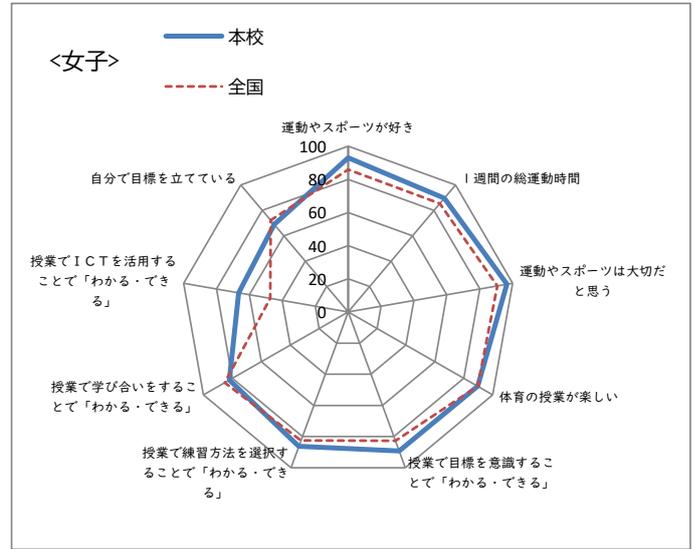
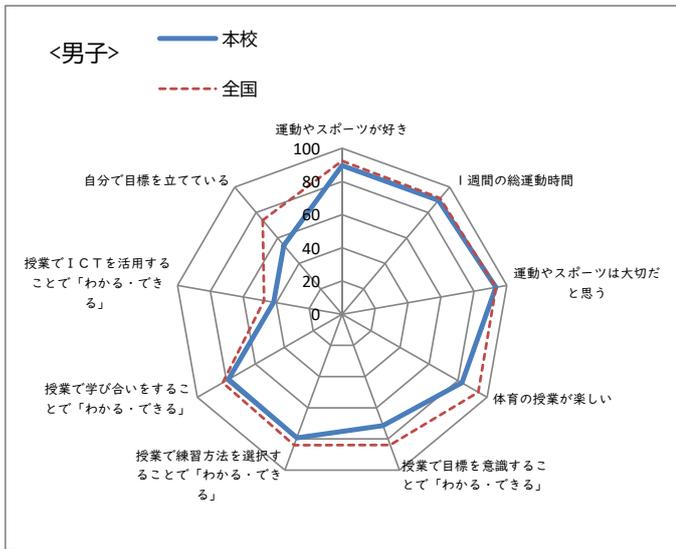
本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.21	18.86	33.79	40.36	45.92	9.53	150.83	20.31	52.28
本市	16.29	18.72	34.05	39.47	46.86	9.51	151.13	21.34	52.55
本校全国平均以上の種目									

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.10	17.97	38.18	38.66	36.97	9.70	144.55	13.17	54.31
本市	16.24	17.46	38.12	37.90	38.13	9.69	144.81	13.31	54.12
本校全国平均以上の種目							○		

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査レーダーチャート



質問紙調査の結果分析

本校は、運動好きな児童が多く、休み時間も進んで運動に親しんでいる。しかし、他の項目に比べ、「自分で目標を立てている」の項目が男女ともに、低い数値となっている。また、男子児童においては、「体育の授業が楽しい」が全国平均を下回っている。児童が目標を立て、「わかった・できた」と感じられるような達成感のある楽しい授業づくりが必要であると考える。また、生活習慣に関する項目では、「テレビや動画等の平日の視聴時間」が全国平均よりも長くなっていた。保健学習の充実や保護者への啓発を図り、生活改善につなげたい。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科（授業）に関する取組（全校で・学年で・学級で）

- ・授業の始めに児童が目標を立てる場を設定し、その目標達成のための練習方法や場づくりを工夫する。
- ・振り返りシートを活用して、学習を振り返り、次回の見通しをもたせ、意欲を高める。
- ・GIGA端末を用いて互いの動きを見合ったり、アドバイスや良いところを伝え合ったりする活動を取り入れる。

② 運動習慣等に関する取組（1校1取組）

- ・児童が意欲をもって運動に取り組むために、なわとびカードや持久走カードを配布する。
- ・今年度同様、運動集会（「みんなでジャンプ！穴生チャレンジ」等）を実施し、体力向上を楽しんで取り組むことができるようにする。